市長の活動報告（令和８年５月）

５月１０日（土曜日）　椿泊漁港荷さばき所開所式

　このたび、椿泊漁港に整備された「徳島県立椿泊漁港荷さばき所」の開所式に出席しました。

　新しい荷さばき所は、高度な衛生管理設備や冷蔵・冷凍機能を備え、県南地域の水産物流通の拠点として大きな役割を担います。また、集出荷機能の強化や電子入札システムの導入により、鮮度と品質の向上、さらには魚価の向上が期待されています。

　阿南市の水産業は、地域経済や雇用を支える大切な産業です。この新施設が、漁業者の皆さまの所得向上や担い手の確保、地域のさらなる活性化につながることを心から期待しています。

　今後も、県や漁協関係者、関係機関の皆様と連携して、持続可能な漁業振興と地域産業の活性化に全力を注いでまいります。

５月１９日（火曜日）
四国ブロック地域海洋センター連絡協議会総会及びブロック別災害時相互応援協定締結式

　ホテル千秋閣にて「四国ブロック地域海洋センター連絡協議会総会」、「海洋センター表彰」及び「B&G 財団及び四国ブロック B&G 海洋センター等所在市町村間災害時相互応援協定締結式」が行われました。

　海洋センター表彰では、阿南市那賀川 B&G 海洋センターが施設別利用者数（艇庫の部）で全国２位を記録し表彰されました。

　締結式では、大規模災害が発生した際に、被災自治体を相互に支援し、人的・物的支援や情報共有などを迅速に行うことで、地域全体の防災力を高めることを目的として協定書に署名を行いました。

　近年、自然災害は激甚化・頻発化しており、一つの自治体だけで対応することが難しい場面も想定されます。こうした中、自治体同士が平時から連携を深め、支え合う体制を築くことは、市民の皆さまの安全・安心を守るうえで大変重要です。

　これから先起こる南海地震や災害に向けて、被害を少しでも軽減するためこれからも防災事業に精一杯取り組んでまいります。

５月２４日（日曜日）　富岡東部地区防災公園開園・避難訓練

　富岡東部地区防災公園の開園及び睦町自主防災会の避難訓練が行われました。

　訓練では、本市職員による防災倉庫の備品説明や公園内の防災設備の設置の仕方など使用方法の説明や地元婦人会による防災食の炊き出しが行われました。

　富岡東部地区防災公園は令和４年４月より供用を開始しておりましたが、コロナ禍の影響により開園式を行うことが出来ませんでした。今回実施していただいた避難訓練に合わせて、ぜひ地域の皆さんに広く知ってもらえればと思います。

　平時は多くの人に親しまれる地域コミュニティの拠点として利用するとともに、災害時には緊急避難場所としての機能を兼ね備えておりますので、皆さんの命を守るためにぜひご活用ください。

５月２９日（金曜日）　熊本県合志市　姉妹都市提携に係る調印式

　阿南市と合志市は令和元年１０月に「阿南市・合志市パートナーシティ協定」を締結し、人権啓発や教育及び災害時における相互支援を軸に交流を重ねてまいりました。

　このたび、これまで育んできた友好関係をさらに深め、人権、防災、観光・物産をはじめとする幅広い分野において連携を図るため「姉妹都市協定」を締結いたしました。

　本年１２月に開催される第３０回阿南市人権フェスティバルに、国立療養所「菊池恵楓園」を舞台とした「希望の鐘」の合唱で広く知られる合志中学校合唱部を招聘し、本市の中学生とともに合同合唱を披露していただく予定としております。

　この合唱を通じて、人権尊重のまちづくりを市民の皆様と共有するとともに、次世代を担う子どもたち同士の交流を深め、両市の友好と絆をさらに深める機会としてまいります。

　今後は本協定を契機として、交流と連携を一層深め、両市のさらなる発展と地域の活性化につなげてまいります。